

生活支援コーディネーターの一日 12月号

諫早市中央部地域包括支援センター 生活支援コーディネーター (SC) 岩田 明子

目代町の日頃から集っている場に訪問したSCの一日を紹介します!

目代町ってどんな町?

家1軒1軒が離れて建っており、ご近所同士の付き合いは挨拶程度の方が多い。高齢になると公民館に行くことが難しくなるという声を聞いていました。

ある日、目代町公民館で月2回実施しているいきいきサロンに訪問。その際、参加者に「サロンがない日はどのように過ごしていますか?」と質問!

「いつもこの人の家で集まっとるよ~!」

情報
キャッチ!

「今度集まっている時にお邪魔していいですか?」

(老人クラブ定例会後)「今から来るね?」と快く受け入れてくださいました!

5人くらいのお仲間さんで集まっています。この日は3人♪
ご主人を亡くされたお2人は、このお仲間がとても心の支えになったとのこと。老人クラブやサロンも一緒に行っています。
「この間の豆腐屋さん美味しかったね~また頼もう」等いつもたわいもない話で盛り上がります。

皆さんと一緒にしている野菜畑。とてもきれいに管理されています。



年を重ねても歩いて行ける範囲で繋がりがあると、とても心強いですよね! 皆さんにも「こんな繋がりが大事です!」とお話をさせていただきました。SCが知らないだけで、皆さんの地域にもこういったお宝のような繋がりがあのではないかと思います。地域の中でどのような暮らしをしているのか知ることもSCの仕事の1つです!

皆さんのお住まいの地域のお宝情報がありましたら、ぜひ教えてください!

目代の皆さんありがとうございました♪

